



平成22年10月20日

各位

上場会社名 日本商業開発株式会社
 代表者 代表取締役社長 松岡 哲也
 (コード番号 3252)
 問合せ先責任者 取締役財務・経理本部長 入江 賢治
 (TEL 06-4706-7501)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,000	△40	△110	△90	△8,104.46
今回発表予想(B)	470	80	20	6	540.30
増減額(B-A)	△530	120	130	96	
増減率(%)	△53.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	1,781	△67	△207	△202	△18,273.16

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	860	△120	△100	△100	△9,004.95
今回発表予想(B)	330	△50	△35	△10	△900.50
増減額(B-A)	△530	70	65	90	
増減率(%)	△61.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	1,740	△90	△143	△141	△12,712.05

修正の理由

わが国経済は、急激に進んだ円高・株安、止まらないデフレの進行等により景気の先行きが懸念されております。不動産及び不動産金融業界におきましても引続き厳しい経営環境下にある中、当社における平成23年3月期第2四半期累計期間の個別業績につきましては、予定しておりました保有販売用不動産の売却が翌四半期以降にずれ込むことで減収になりますが、コンサルティング事業等のフリービジネスの進展により利益面では改善の見込みであります。

また、連結業績につきましては、個別業績を反映した上記数値となる見込みであります。

なお、通期の連結及び個別業績予想につきましては、業績動向等に不透明感があるものの、安全で長期に安定収益を実現できる不動産投資商品を提供する「JINUSHIビジネス」に注力することで、予定の売上、利益を確保できる見込みであることなどから、現時点では据置きとさせていただきます。

(注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以上